

国際交流事業に 補助金を交付します

市民または市内の団体が市民の国際意識の高揚、国際交流の普及および推進を目的として実施する活動を援助します。



詳細 市ホームページ（記事ID…18316）参照
問い合わせ 秘書広報課交流担当

結婚支援事業に 補助金を交付します

結婚をしていない市民に出会いの場を提供する結婚支援事業に対し、費用の一部を補助します。



詳細 市ホームページ（記事ID…2075）参照
問い合わせ 秘書広報課交流担当

令和4年度市民提案協働事業の 募集期間延長

市民提案協働事業について、期間を延長して募集しています。市民提案協働事業とは、より効果的に地域の課題や多様化するニーズに対応するため、市民活動団体の特性を生かした提案を募集し、市民活動団体と市が協働で事業を実施するものです。



6月は「蚊の発生防止強化月間」

蚊は、デング熱やその他感染症を媒介します。蚊の発生を抑制するとともに刺されないように対策を行いましょう。

普及啓発を実施しています。詳細は、都福祉保健局ホームページ <https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/> をご覧ください。問い合わせ 環境政策課環境対策係

ごみ減量・リサイクル推進週間

5月30日から「環境の日」である6月5日までを「ごみ減量・リサイクル推進週間」として、ごみの減量や再利用可能な資源をリサイクルする協力をお願いしています。

利用する身近にできる行動
▽ごみを減らすことを心掛け、出たごみは正しく分別しましょう。
▽マイバッグ、マイボトルを持ち歩きましょう。
▽食べられる量だけ作る、買うようにしましょう。
▽Reuse（リユース）：繰り返し使う
▽Recycle（リサイクル）：再び資源として

西多摩衛生組合 令和3年度ダイオキシン類測定結果

※基準値を下回っています。

環境センター排ガス中のダイオキシン類測定結果

採取場所※	採取日	測定値
1号炉	令和3年 9月15日	0.0074
	令和3年 10月22日	0.0076
	令和4年 3月 3日	0.011
2号炉	令和3年 5月26日	0.012
	令和3年 8月20日	0.0011
	令和4年 1月 5日	0.0069
3号炉	令和3年 4月28日	0.0075
	令和3年 11月12日	0.0057
	令和3年 12月10日	0.0081

※各炉煙突排ガス採取口
▷単位はng-TEQ/m³
▷1ナノグラム (ng) は10億分の1グラム (g)
▷法規制値は1ng-TEQ/m³ (ダイオキシン類対策特別措置法)
▷公害防止協定規制値は0.05ng-TEQ/m³

環境センター周辺の大气環境中のダイオキシン類測定結果

採取場所	令和3年		
	6月17日の正午～18日の正午	12月9日の正午～10日の正午	
羽村市	三中 (屋上)	0.013	0.017
	松林小 (屋上)	0.013	0.018
	あさひ公園 (地上)	0.013	0.019
瑞穂町	四小 (屋上)	0.013	0.016
	富士見公園 (地上)	0.011	0.017

▷単位はpg-TEQ/m³
▷1ピコグラム (pg) は1兆分の1グラム (g)
▷環境基準値は0.6pg-TEQ/m³ (ダイオキシン類対策特別措置法)

詳細 ホームページ <https://www.nishiei.or.jp> 参照

問い合わせ 西多摩衛生組合計画管理課 ☎042-554-2409

アライグマ、ハクビシンで お困りの方はご相談ください

市では、生態系保全や生活環境被害防止のため、外来生物（アライグマ、ハクビシン）の防除事業を実施しています。

- ① 駆除した動物が捕獲された場合、その場で解放します。
- ② 設置期間内に捕獲できないこともあります。
- ③ 野生生物は気性が荒く、病気を持っている可能性があるため、絶対に触らないでください。
- ④ 都知事の捕獲許可なく、わなを設置して捕獲することは違法行為です。絶対に行わないでください。
- ⑤ 建物内や床下には設置できません。
- ⑥ 個人での駆除・建物内対策を希望する場合（公社）東京都ペストコントロール協会 ☎03-3254-0014へ相談することがあります。相談は無料ですが、駆除費用は自己負担になります。
- ⑦ 外来生物を寄せ付けないために、頻繁に出没する場合は、自己防衛が必要です。「食べさせない」、「住まわせない」の2点が重要です。

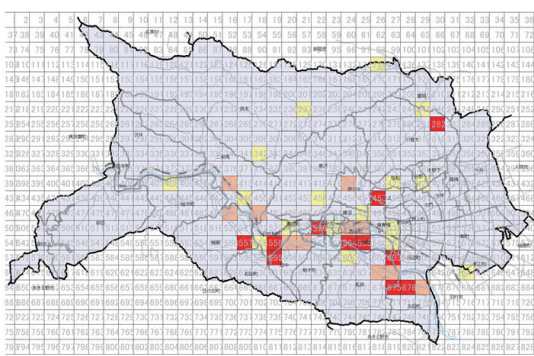


△アライグマとアライグマの足跡



△ハクビシンとハクビシンの足跡

- ① エサとなる食べ物や物を絶つ
- ② 庭木の果実は、早めに残さず収穫する。
- ③ 屋外でペット（特に魚類、両生類）を飼育する場合は網などの対策をする。
- ④ ペットフードなどの食べ残しは速やかに片付ける。
- ⑤ 農地の相談は農林水産課 農政係へ
- ⑥ 駆除は夜間に行わない。
- ⑦ 建物内への侵入口となる換気口等の「すき間」はすべてふさぐ。
- ⑧ 問い合わせ 環境政策課管理係



△アライグマ・ハクビシン捕獲地域図
※図中の色は捕獲頭数を表し、黄色は1～2頭、オレンジは3～4頭、赤色は5頭以上捕獲した。

出典 東京都環境局

国蝶オオムラサキ見学会 参加者募集

東京たま広域資源循環組合 ☎042-597-6152

埋立が終了した谷戸沢処分場で保全している「国蝶オオムラサキ」の観察や再生した里山的自然環境を体感できる自然観察ガイドツアーを開催します。

定員 各回40人（抽選）
費用無料
申し込み 次のいずれかの方法で6月15日（必着）までに東京たま広域資源循環組合「オオムラサキ見学会」係へ
▽郵送：ハガキに「オオムラサキ見学会参加希望」と明記し、住所、氏名、年齢、性別、電話番号（日中連絡のとれる番号）を記入し、〒190-0181 日の出町大字大久野7-642番地
▽インターネット：同組合ホームページ <https://www.tama-junkankuina.com/kouhou/oomurasaki2106>

